

航空会社主催イベント 8/27・28



空の仕事に楽しく触れる

空の仕事に関心を持ってもらおうと航空会社主催のイベントが児童ホームで行われました。酷暑のため外で遊べない子どもたちを思い企画されたこの催し。三里塚児童ホームの子どもたちは、JALのスタッフからよく飛ぶ紙飛行機

の折り方を教わると、体育館でみんなで飛ばして、にぎやかな声を響かせていました。久住児童ホームでは、ANAのスタッフから飛行機の誘導サインを教わり、子どもたちは真剣な表情で映像を見ながら体を動かしていました。



1



2



3

- 1 どこまでも飛んでいけ!
- 2 きれいに折れたかな
- 3 「右に曲がって」と合図を出す



頭を守って動かない

シェイクアウト訓練 9/1

いざという時のために

地震が発生した時、自分の身を守るように「シェイクアウト訓練(一斉地震防災訓練)」が市内各所で行われ、約2万人が参加しました。シェイクアウト訓練は、3つの安全行動である「まず低く」「頭を守り」「動かない」を1分間行うというもの。赤坂保育園では、身を守る方法を教わった園児たちが、訓練放送を合図に一斉に頭を守って低い姿勢を取るなど、真剣に取り組んでいました。

宗吾霊堂 御待夜祭 9/6・7



地域がにぎわう2日間

雲一つない青空の下、「御待夜祭」が宗吾霊堂で行われました。凶作と重税に苦しむ農民を救うため尽力した義民・佐倉宗吾の命日にちなんで行われるこのお祭り。境内には多くの模擬店が立ち並び、家族連れなど大勢の人でにぎわいました。また、周辺では子どもから大人まで多くの人が笑顔で活気のある声を響かせながら屋台を曳き廻し、宗吾地区が祭り一色に染まりました。



威勢の良い声が響き渡る



十三代目市川團十郎白猿中学生歌舞伎講座 8/31



受け継がれる芸の世界を学ぶ

歌舞伎の魅力を知ってもらおうと「中学生歌舞伎講座」が、なごみの米屋 スカイトウンホールで開かれました。講師は十三代目市川團十郎白猿丈。参加者は團十郎丈に質問したり、歌舞伎の型に挑戦したりするなど、歌舞伎の奥

深さや魅力を体感する貴重なひとときを過ごしました。またこの日は、團十郎丈から寄贈された直筆の絵馬と襲名記念クロックが披露され、講座が終わると参加者は足を止めて見入っていました。



- 1 壇上で歌舞伎の型に挑む
- 2 歌舞伎の魅力語る
- 3 襲名披露巡業を共にした記念クロック

世界陸上東京大会事前キャンプ 8/25～9/9

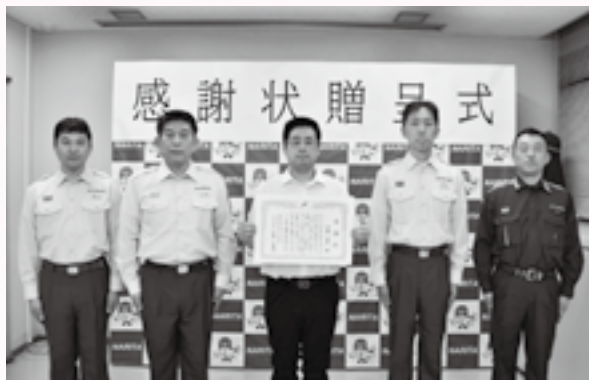


トップアスリートによる迫力の練習

9月に行われた世界陸上東京大会に合わせ、カタールとスペインの代表選手団が重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で事前キャンプを行いました。ストレッチで体をほぐしたり、種目に分かれて練習したりするなど大会前の最終調整を行った選手たち。短距離走の練習を見学した市内中学校の陸上部員は「前傾姿勢が深く、一歩が大きかった。参考にして練習に励みたい」と話していました。



和やかな雰囲気のカタール代表選手団



感謝状を手に

人命救助感謝状贈呈式 8/27



勇敢な行動が命を救う

路上に倒れていた男性を迅速・的確な対応で救った伊藤秀幸^{いとうひでゆき}さんに消防長から感謝状が贈られました。散歩中に路上で横たわっている男性を発見した伊藤さん。声を掛けても反応がなかったため速やかに119番通報し、胸骨圧迫を救急隊が到着するまで行いました。伊藤さんは「男性が助かったことが何よりもうれしい。緊急時にどのように対応すればよいか自信を持てるようになった」と話していました。